

## 広げよう人権の輪 ～ 高齢者を大切にしていますか ～ 9月17日は敬老の日

近所に住む80代のAさんは最近元気がありません。あいさつをしても、うつむき加減で小さな声が返ってくるだけです。ある日、Aさんが道端で青い顔をしてうずくまっていた。急いで救急車を呼んで病院に搬送してもらったところ、Aさんは家で満足な食事をさせてもらえず、栄養が十分な状態ではなかったということが分かりました。さらに、Aさんの身体には虐待と思われるつねられた跡やあざがありました。

近年、高齢者に対して、介護者による身体的・心理的虐待や高齢者の家族などが、本人に無断でその財産を処分するなどの経済的虐待といった事象が大きな社会問題となっています。こういった行為は、高齢者の人権を踏みこむ行為であり、決して許されることではありません。

私たちの周りに目を転じてみると、虐待とまではいなくても高齢者を邪魔者扱いしたり、意思を尊

重しなかったりして、高齢者の人権が守られていないことがあるのではないのでしょうか。

誰でも歳を取れば、個人差はあれ、身体面や精神面で衰えが生じることは避けられません。とは言え、年寄り扱いされたり疎外されたりすることは、高齢者にとって、大変つらく悲しいことです。

長年にわたって社会に寄与してきた高齢者の皆さんは、社会の知恵袋といえる存在です。社会や地域に貢献したい、趣味を楽しみたい、温かい家庭の中でゆったりと生活したいという思いは年齢を重ねても変わりません。高齢者の皆さんの気持ちや考えを尊重し、高齢者を思いやる心を育て、あらゆる世代が仲良く暮らしていける社会を築くことが大切です。

▶詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。



### ドクターTのひとりごと その③「絆」がまちを元気にする

東日本大震災後、人が人を思いやり、人と人がつながり合う「絆」の大切さを再認識させられました。日本では昔から、「向こう三軒両隣」が信頼関係で結ばれ、お互いに助け合って生活していました。しかし、最近では苦しいときには「絆」は生まれませんが、平和に慣れてしまうとその「絆」は薄れがちになります。ではどうすれば、「平和な時代の絆づくり」はできるのでしょうか？それは、どんな単純なことでも目標に向かってみんなで協力し行動することで。例えば、学生ならみんなで大きな声で校歌を歌う、部活で勝利を目指して頑張る。自治会では、みんなで清掃活動をする、地域の問題点を話し合い、課題解決に向けて頑張る。これらの取り組みが「絆づくり」に必要です。そのためには、核となるリーダーが求められます。私は地域づくりや新規事業に取り組む人材（リーダー）を発掘・育成して舞鶴市を元気にしたいと考えています。

## まいづる花図鑑 73

### 【アキノノゲシ】 (キク科) 見ごろ9～10月頃



各地の日当たりの良い道端や荒地に見られる越年草。茎は直立し1～2mになる。葉は羽状に裂け、茎

や葉を切ると白い汁が出る。秋に茎が上部で枝分かれし、直径2cmほどの淡黄色の花をたくさん付ける。花は日中だけ開き夕方には閉じる。名前の由来は、キク科のノゲシに似て秋に花が咲くことから。若芽は食べられる。

【協力】 瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）

## 図書館だより ～ 今月のおすすめ本 ～

▶詳しくは、東図書館（☎62・0190）  
西図書館（☎75・5406）へ。



### 台所防災術 坂本廣子・坂本佳奈

非常時のために、身近な台所から備える知恵を紹介。保存食レシピ、キッチン小物の意外な活用法など。神戸で被災した著者の経験が生かされている。（東）



### としょかんねこデューイ ブレット・ウィター

冬の晩、図書館の返却ポストに子猫が捨てられていた。館長に助けられ、猫は図書館で暮らすことに。来館者になでられたり、だっこされたり、大人気になった。（東）



### ブルックリン コルム・トビーン

1950年代前半、アイルランドの田舎からニューヨークのブルックリンへ移住した少女。就職し、恋に落ち、成長していく彼女に、思わぬ事件が……。 （西）



### ヤモリの指から不思議なテープ 松田素子・江口絵理

ヤモリはなぜ、壁や天井を歩きまわれるのか？自然にひそむ当たり前を探っていくと、すごい技術につながっていく!! （西）

新着図書 東図書館【一般書】 ◆氷の秒針/大門剛明 ◆トッカン the3rd /高殿円 ◆ケルベロスの肖像/海堂尊 ◆ひさし伝/笹沢信 ◆大停電を回避せよ!/夏目幸明 【児童書】 ◆暑さとくらし/鈴木信恵 ◆日本語力をきたえることばあそび1/金田一秀穂 西図書館【一般書】 ◆海賊とよばれた男 上・下/百田尚樹 ◆月と雷/角田光代 ◆ロスジェネの逆襲/池井戸潤 ◆文学賞の光と影/小谷野敦 ◆恒子の昭和/笹本恒子 【児童書】 おばけやさん1/おかべりか ◆ちこく姫/よしながこうたく ◆よくわかる原子力とエネルギー 全3巻



## 530 (方法) ごみブクロウの『エコな生活ホーホー』教えます!

今回はボランティア清掃の話だよ。市では、公共の場所をボランティアで清掃するときに、専用のごみ袋を提供したり、拾ったごみを回収したりしているんだって。自治会の清掃活動やクリーンキャンペーンの一斉清掃などは、みんなもよく知っているよね。

このほかにも、公園や遊歩道など決まった場所で定期的に清掃活動を行う「アダプト・プログラムまいづる」の里親さんや、川や海辺を中心に清掃している「舞鶴の川と海を美しくする会」などたくさんのがボランティア清掃を行っているよ。



ボランティア清掃用のごみ袋は、オレンジ

◀ボランティア清掃を行う池内小の児童たち

色が燃えるごみ用、緑色が燃えないごみ用、そして白色が缶やビン、ペットボトルなどの資源ごみ用になっていて、ボランティア清掃でも3種類に分別して集めてもらっているんだ。

舞鶴のまちがきれいに保たれているのは、「自分たちのまちは、自分たちの手でキレイにしよう」と活動するたくさんの方のボランティアの皆さんのおかげなんだよ。「まちはキレイに」という気持ちを忘れずに、どんなごみもポイ捨てせずきちんとごみ箱に捨てるように心がけていきたいね。

この「ごみ」何ごみ？  
貝殻は？→燃えるごみ  
発泡スチロールは？→プラスチック容器類  
蛍光灯は？→有害ごみ  
白熱電球は？→埋め立てごみ

▶詳しくは、生活環境課（☎66・1005）へ。

【クイズ】数字で分かるごみのこと。これってなあに？ → 約358万円（答えは20円）